

初級から上級までの一貫シリーズ

Vol. 6

まな
学ぼう！ にほんご

—— 上級（日本語能力試験N1 / 日本語 NAT-TEST 1級対応） ——

日本語教育教材開発委員会 編著

専門教育出版

まえがき

本書は、副題「初級から上級までの一貫シリーズ」が示すように、全6巻から成り立っている日本語教科書シリーズの第6巻です。

本シリーズは、国内外を問わず正規の日本語学校の教室で実際に使用されることを目的に開発されたものです。そのため、開発にあたっては、まったくの初心者から上級者までの一連の学習が、「すき間なく、かつ重複することなく」、効率よく達成できることを最大の目標としました。

また、それぞれの巻には学習到達目標が定められています。学習到達目標の定め方にはいろいろな手法がありますが、本シリーズは、現在、全世界で70万人もの受験者を擁し、唯一オーソライズされた日本語の試験として『日本語能力試験』があることに鑑み、それぞれの巻に同試験の合格レベルを割り当ててあります。ちなみに、本巻は前巻（中上級）と合わせてほぼ80%の学生が日本語能力試験のN1に合格できるように構成されています。

これらの目標を達成するために、本シリーズの文法項目は同試験のシラバスのほぼ全領域をカバーするように構成されています。また、語彙基準は専門教育出版の『1万語語彙分類集』を、さらに、漢字基準は同じく同社の『語彙別漢字基準』を使用しています。この両書は同社の『日本語学力テスト』や『日本語 NAT-TEST』の出題基準ともなっているもので、そのレベル基準は日本語教育関係者から高い評価を得ているものです。これらのシラバス、基準の使用によって、本シリーズは、それぞれのレベルに応じた文法、語彙、漢字が無理なく効率よく学習できることが可能になっています。

また、本シリーズのもう一つの特色は、各巻ごとに教師用マニュアル、学生用マニュアル、練習問題集、聴解練習問題集、作文問題集、漢字問題集、中間・修了テスト、聴解（CD）、絵カード、フラッシュカードなど、周辺教材が豊富に用意されていることです。学生用マニュアルは、「初級1」「初級2」だけですが、世界の主要言語については、ほぼすべて用意されることになっております。本シリーズが皆様の温かいご支援をいただき大きく成長できることを切に願っております。

2010年1月

編者代表記す

学習者のみなさまへ

「初級から上級までの一貫シリーズ『学ぼう！ にほんご』は初級から上級までの日本語を全6巻で学習するテキストです。6巻の構成は次のとおりですが、第1巻から第6巻までの学習内容はひとつながりに連続していて、切れ目がありません。ちょうど1階から最上階にまで続く長い階段を一步ずつ登っていくように作られています。

		累積学習期間（時間）	学習到達目標
Vol. 1	初級 1	3 か月（200 時間）	日本語能力試験 N 5 合格
Vol. 2	初級 2	6 か月（400 時間）	日本語能力試験 N 4 合格
Vol. 3	初中級	9 か月（600 時間）	日本語能力試験 N 3 合格
Vol. 4	中級	12 か月（800 時間）	日本語能力試験 N 2 合格
Vol. 5	中上級	15 か月（1000 時間）	日本語能力試験 N 1 合格
Vol. 6	上級	18 か月（1200 時間）	

*各巻の学習はすべて 200 時間です。

初級 1 から中級までの各巻は 20 課に分かれ、1 課を 10 時間で学習します。しかし、中上級と上級は 1 級合格を目標としているため、各課で提示される文章が長く、難易度も上がります。そのため、15 課構成になっており、1 課の学習時間は 12 時間程度を想定しております。各課は、掲げられたテーマに基づき、「読む」「話す」を中心に、「聞く」「書く」力も加えて、4 技能をバランスよくのばすための内容や質問や練習で構成されています。各課のはじめには、その課のテーマをみなさんの学ぶ前の力で話すための質問があり、その後長文を読んで理解を確認した後、文型練習、テーマについてさらに詳しく話す練習、グラフを読み取ってわかることを言う練習、聞く練習、テーマに関する語彙の学習をします。最後に、その課で学んだことを使って話したり書いたりするための総合発展練習で自分の表現力を試してください。

なお、この「初級から上級までの一貫シリーズ」は、中国語版（簡体字＝北京大学出版社、繁体字＝尚昂文化事業国際有限公司）、韓国語版（進明出版社）が発行されており、さらに、英語版をはじめ主要言語版の準備も進められております。

多彩な関連教材

読む・書く・聞く・話すの力を総合的に養うために、この「初級から上級までの一貫シリーズ」では、関連教材を豊富にそろえています。すでに発売中のもの、および開発中のものの概要は以下のとおりです。(一部仮称)

「初級1」「初級2」では、学生用には、『学生用マニュアル』(中国語〈簡体字、繁体字〉、韓国語、英語、ベトナム語各版)、『練習問題集』、『聴解CD』(テキスト用CD)、『聴解練習問題集』、『聴解練習問題集CD』、『漢字練習帳』、『作文練習帳』(初級2から)の他に、教師用として、『教師用マニュアル』をはじめ、初級1では『フラッシュカード』が用意されております。また、『絵カード』の開発も予定しております。また、「初中級」、「中級」では、学生用には、『練習問題集』、『聴解CD』(テキスト用CD)、『漢字練習帳』、『作文練習帳』、教師用として、『初中級・中級 教師用ガイドブック』が用意されております。「中上級」、「上級」はテキストの他に『聞く練習CD』、『練習問題集』、『漢字練習帳』がそれぞれ刊行済みとなっております。

なお、『学生用マニュアル』は、現在、刊行済みの言語としては、上記のように、中国語、韓国語、英語、ベトナム語の各版だけですが、将来的には、世界の主要言語を網羅した各国語版が開発されることになっております。(初級1、初級2のみ)

また、各教科書ごとに、日本語学校向けに改定日本語能力試験に準拠した『中間・修了テスト』がCDで用意されております。これには、正答表、配点表が添付されていますので、各学校で採点后、小社に専用シートで、受験者番号、総得点などをフィードバックすると、折り返し、成績評価と全受験者中の成績順位が学校に通知されるシステムです。なお、このCDは学校へ直接販売されるもので、一般には販売を予定しておりません。

関連教材の概略は上記のとおりですが、今後も、本シリーズの愛用者のご意見を伺いながら、関連教材の一層の充実に努めて参ります。皆様のご意見をお待ちしております。

「上級」 課の構成と説明

1. 本書のねらいと基本的な進め方

本書は、「学ぼう！にほんご」シリーズ第1巻～第5巻に続く第6巻で、既に刊行されている第5巻と共に、日本語能力試験N1合格をめざして勉強する学習者のためのテキストです。

本書で扱う大テーマは、日本語能力試験N1レベル相当の日本語を理解・運用する上で必要な社会的事象や抽象的な事象も含め、各分野をバランスよく扱えるように選択されています。また、日本の大学などに進学するための受験を考える上で必要となる記述・論述の演習や日本留学試験の「総合科目」等の対策に入りやすくするための準備段階にもなるよう意図されています。各課では、大テーマについての一般的な知識を得るとともに、日本でいま問題となっていることは何か、自分の国ではどうなっているか、世界ではどうなっているかを考えながら、日本語の運用能力を高めることを目的としています。各課の「読んでみよう（長文読解）」、「みんなで話そう（会話練習）」、「聞く練習」、「語彙を増やそう」「総合発展練習」はこの大テーマにもとづいて作成されています。

本書は、読解、会話、聴解、作文を含む発展的活動を通して、総合的な力をつけることを目標にしていますが、それぞれの学校や学習者の状況や目的に合わせて、一部分を省略して使用することもできます。

2. 各課の構成と説明

各課は10ページで構成されており、1課につき1つの大テーマで、読解、聴解、発話、そして「話す」「聞く」「書く」を交えた発展練習が行えるようになっています。また、読解練習の中で扱った文型4つの練習を含みます。なお、新出単語は見開き右ページ（奇数ページ）に提示してあります。

各課には、以下の部分を含みます。

タイトル…その課の大テーマ。

第16課 地理

この課を学ぶ前に…その課の大テーマについて、自分の現在知っている知識で簡単に質問に答える練習。その課の大テーマに入っていくためのウォームアップ作業です。言いたいことがすべて話せなくても、何がわからないかを意識するだけでよいでしょう。



この課を学ぶ前に

次の質問について話しましょう。

1. 地図にはいろいろな種類のものがありますが、^{おのおの}各々の地図から何がわかりますか。

読んでみよう（長文）…大テーマの中の一部あるいは全般的な事象を扱った、1700字～2000字程度の文章の読解。冒頭は長文のタイトルです。



読んでみよう

世の中の動きを左右する「世界標準時」

長文の新出単語…「読んでみよう」に出てくる新出単語。第5巻（中上級）までに出てこなかった語彙。

* 新出単語について

- ・長文の新出単語は見開き右下にまとめました。
- ・以下、見開きページの新出単語は、それぞれの右下ページ下にまとめました。
- ・但し、「この課を学ぶ前に」の新出単語はそれぞれの課の4ページ目の右下にまとめました。
- ・「語彙を増やそう」のコラムで、 中の単語は右下にはのせず、巻末の「ワードリスト」に直接掲載しました。



長文の新出単語

ポジロー・ヌーボー 解禁 主要国 時差 いち早く 東経 西経 日付変更線
 新酒 安価(な) 精通 流行物 捉える 標準時 基点 子午線 天文台
 経度 選定 海図 海運 主導権 メートル法 (西に) 寄る 統一 (1時間) 当たり
 割り切れる 切りがいい 中途半端(な) ハイテク 測量 国土地理院 人工衛星
 ずれる 標識 困惑

質問…長文の内容が理解できているかを確認するための質問。長文を読み返して抜き出すのではなく、自分で思い出して自分の言葉で言えることを目標にしています。



質問

長文の内容について次の質問に答えましょう。

1. 世界で最も早く朝を迎える国はどこからどこに変わり、どうしてそうなったのですか。

重要な文型と表現の学習…長文に出てくる文型（N1レベルの文法と第5巻＜中上級＞までに扱っていなかったN2レベルの文法）4つの例文と練習。

❗ 重要な文型と表現の学習

1 Nを + 皮切りに(して) / 皮切りとして (～を始まりとして、その後次々に)

* 重要な文型と表現の文法事項の表記

V…動詞（普通体） A…イ形容詞（普通体） N a_普…ナ形容詞（普通体）

N…名詞、名詞句

Vた/Vて/Vない など…それぞれの形

V_{マス}/V_{ナイ} など…マス形やナイ形でマス・ナイをとった形

Aい/Aくて…イ形容詞それぞれの形 A_イ…イ形容詞の語幹のみ

N a_な/N a_だ…ナ形容詞それぞれの形 N a…ナ形容詞の語幹のみ

まとめよう…長文の要約の空欄補充をする練習。長文の中の言葉をそのまま当てはめるのではなく、自分の言葉でまとめることを目標にしています。

📄 まとめよう

長文の内容に合うように書きましょう。

日本は_____の関係で、_____の中ではいち早く朝を迎えるため、その年の秋に_____のブルゴーニュ地方の_____地区で_____た_____から造

みんなで話そう…長文の内容に関することについて、自分や自分の国のこと、自分が知っていることをほかの人に質問したり、共有したりして話す練習や、長文のテーマに関するグラフ資料を見てわかることを話す練習があります。

🗨️ みんなで話そう

聞く練習…大テーマに関する内容の中から、「読んでみよう」や「みんなで話そう」では出てこなかった話題を取り上げた聴解練習。同じ大テーマについて、話し言葉で聞き、問題を解く練習。発話の種類（独話・対話）、場面、親疎関係、上下関係、改まり度等について、バランスよく取り上げるようにしました。また、設問の形式は選択式だけでなく、記述式も取り入れました。ただの問題演習ではなく、同じテーマで長文では扱わなかった話し言葉を取り上げた素材を理解し、また、自

分が話すときの表現の仕方を学ぶ機会とすることが意図されています。



聞く練習

CDを聞いて質問に答えましょう。

語彙を増やそう…その課の大テーマに関する言葉で、本文や他の部分で扱われなかった言葉を学びます。基本的には、日本語能力試験N1レベルの語彙とN2で今までに扱われなかった語彙、また、その課のテーマを理解する上でのキーワードによって成り立っています。



語彙を増やそう

総合発展練習…その課のテーマに基づいて、自分の意見や知っていることをまとめたり、相手に質問したり、ディスカッションや発表を行ったり、それを作文にまとめたりといった、「話す」「聞く」と「書く」という総合的な日本語運用力をつけるための活動を通して、その課で習ったことの定着を図ることを目的としています。



総合発展練習

* ルビについて

基本的に新出語彙とN1レベルの漢字にはルビを振りましたが、新出語彙であっても漢字のレベルがN4・N5レベルの語彙、または中級までにその語彙の漢字の読み方を学習しているものに関しては、右下欄以外にはルビを振っていません。既習の語彙であってもN2レベルの漢字であれば、漢字の難易度によってルビを振っています。

なお、見開き内に2回以上使用される同一の単語のルビは省略しました。

も く じ

まえがき.....	3
学習者のみなさまへ.....	4
多彩な関連教材.....	5
「上級」課の構成と説明.....	6

第16課 地理	
世の中の動きを左右する「世界標準時」.....	14

- *Nを + 皮切りに(して) / 皮切りとして
- *~にかかわりなく / かかわらず
- *N(数量・値段など) + からある / からのN / からする
- *V(よ)うがVまいが / V(よ)うとVまいと

第17課 家族 / 家庭生活	
パラサイト・シングルの社会的功罪.....	24

- *Nはおろか
- *Nまで(して) / Vてまで
- *NともあろうN
- *Nの + ごとく / ときN

第18課 情報化社会	
情報化社会に必要な姿勢や能力とは.....	34

- *Na[なこと] / Aいこと + 極まりない
- *この・あの等 / Vる + しまつだ
- *Vる + にたえない
- *N / Vる + につけ[て]

第19課 日本の文化	
日本の伝統文化“相撲”.....	44

- *Nの極みだ
- *Naな / Aい / Vる + ものがある
- *Vてやまない
- *NたるN

- 第20課 医療
 医師不足に悩む“日本の医療” 54
- * Nたりとも
 - * Vる + まじきN
 - * Nに至っては
 - * V (よ) うかVる/V_{ナイ}まいか
- 第21課 犯罪
 新しい詐欺^{さぎ}の形..... 64
- * Vる + や/や否や
 - * Nもかまわず
 - * V_{ナイ} + ずにはおかない/ないではおかない
 - * Vる + べからず/べからざるN
- 第22課 科学技術
 ロボットは科学技術の“申し子^{もうご}” 74
- * Nにかたくない
 - * Nと相まって
 - * Nをものともせず [に]
 - * N + ではあるまいし/でもあるまいし
- 第23課 文学/芸術
 時代の^{へんかく}変革が生んだ日本の近代文学..... 84
- * 疑問詞 [+助詞] / Vる + ともなく/ともなしに
 - * ~と思いきや
 - * V 1_{マス}つV 2_{マス}つ
 - * Nの^{いた}至りだ
- 第24課 法律
 死刑制度^{しげい}は是か非か..... 94
- * Nを禁じ得ない
 - * V_{ナイ} + んばかりだ/んばかりに/んばかりのN
 - * N・Na・A・V [が] + ゆえ [に] / ゆえのN
 - * N/Aい + といったらない

第25課 人間関係
生涯しょうがいの付き合いつきあいも「第一印象いんしやう」から..... 104

- * N / N a / A い / V _{マス} + ながらも
- * N にもまして
- * N かたがた
- * N の / V る / V ない + きらいがある

第26課 政治
選挙権と国民の政治参加..... 114

- * N [+助詞] + すら / ですら
- * N を余儀よぎなく + される / させる
- * N から + 見ると / 見れば / 見て
- * N / V る + にしても / にしたって

第27課 心の豊かさ
「生きがい」という名の青い鳥..... 124

- * V _番 + までだ / までのことだ
- * N 1 [+助詞] なり + N 2 [+助詞] なり /
V 1 る + なり + V 2 る (V 1 ない) + なり
- * ~こととて
- * V _{タイ} + んがため [に] / んがためのN

第28課 生命倫理
クローン技術かげの光と影..... 134

- * N + だに [V ない] / V る + だに
- * N / V る + に [は] あたらぬ
- * N [の] + いかんで / いかんによって / いかんだ
- * V る / V た + 上うえは

第29課 経済
「金は天下の回りもの」から見える金融市場..... 144

- * N を限りに
- * N / V る + に足るN
- * N / Na / V + にとどまらず
- * ~にせよ~にせよ

第 30 課 国際化／多文化社会

「^た多^{ぶん}文化^か共生^{きやうせい}」への対応を考える 154

*N + を契機に／を契機として／を契機にして

*N + に即（^{そく}則）して／に即（^{そく}則）したN

*Nにひきかえ／～のにひきかえ

*Nは／Nなら + いざしらず

新出文型一覧表..... 164

五十音順ワードリスト..... 166

第 16 課 地理



この課を学ぶ前に

次の質問について話しましょう。

1. 地図にはいろいろな種類のものがありますが、^{おのおの}各々の地図から何がわかりますか。
2. あなたの国の国土の^{さんち へいち}山地と平地の割合はどのくらいですか。
3. あなたの国にはどんな^{しげん とくさんぶつ}資源や特産物がありますか。



読んでみよう

世の中の動きを左右する「^{ひょうじゆん じ}世界標準時

- 1 毎年、11月の第3木曜日になると、日本を皮切りにボジョレー・ヌーボーが^{かいきん}解禁されます。日本は、^{しゅようこく}主要国の中では最も早くボジョレー・ヌーボーを飲むことができると言われていいます。なぜならば、^{じ き}時差の関係で、世界の主要国の中で日本がいち早く朝を^{むか}迎えるからです。厳密に言えば、世界で最も早く朝を
- 5 迎えるのは、^{とうけい}東経 170 度から^{せいけい}西経 150 度にわたり大小 33 の島からなるキリバス共和国です。1995 年までは日付変更線に最も近いと言われていたのはトンガ王国でしたが、キリバス共和国が「世界で一番早い朝」を^{かんこう}観光資源にしようとする目的で同年に日付変更線の変更宣言を行ったからです。

- 10 ボジョレー・ヌーボーとはフランス、ブルゴーニュ地方の「ボジョレー」地区の「^{しんしゅ}新酒」という意味であり、その年の秋に^{しゆかく}収穫したぶどうから短期間で造られた、2000 円台から買える比較的安価なワインのことです。その年のボジョレー・ヌーボーを飲むことは世界中で人気があります。毎年、この時期になると新聞やテレビでもこの話題がよく取り上げられますので、ワインに^{せいつう}精通しているかどうかに関わりなく知っている人も多いでしょう。日本では、単に一時的な
- 15 ^{はやりもの}流行物として捉えられている傾向があるように思われます。

先に述べたように、一日の始まりが一番早いのはキリバスですが、世界標準時の^{きてん}基点はイギリスのグリニッジです。これは 1884 年、アメリカのワシントンにおいて国際子午線会議が開催され、^{あんか}ロンドンのグリニッジ天文台を通る子午線が選ばれたからです。これ以降、この子午線が^{けいど}経度 0 度となり、世界の時刻は、

これを基準にして24時間制をとることになったのです。世界標準時の基点を20
 選定するにあたっては、自国の海図作成の基準が世界で広く採用されていた
 フランスと、海運国であるイギリスとの間で激しい主導権争いが行われましたが、
 フランスは同時にメートル法の世界基準も狙っていましたので、「時間」に関し
 てはイギリスに譲った形になりました。

日本の標準時子午線は東経135度とされています。この子午線は兵庫県明
 石市を通っています。地図を見ればわかりますが、明石市は西に寄っていて、
 決して日本の中心とは言えません。それでは、なぜ明石市が日本の標準時の
 基点になったのでしょうか。明治の初めまでは、日本の時刻は統一されておら
 ず、地域によって時刻が異なるために非常に不便でした。そこで、1878年に
 京都の時刻を日本の標準時と決めました。しかし、1884年に世界標準時の基
 点がロンドンのグリニッジに決まったことにより、兵庫県明石市を通る東経135
 度に日本の標準時を変更したのです。それは、地球の周囲360度を24時間
 で割ると1時間あたり15度になり、15で割り切れる135が切りのいい数字だっ
 たからです。つまり、明石市とグリニッジの時差はちょうど9時間という計算に
 なるわけです。もし、東京を通る東経140度を日本の標準時子午線にしてい
 たら、世界標準時から9時間20分という中途半端な時差になっていたのです。

今まで明石市では日本の標準時であることを観光資源の一つとしていま
 が、近年行われたハイテク測量によって、その地位が揺らぎ始めています。
 1998年に、国土地理院が人工衛星を使って調査したところ、日本の位置が従
 来考えられていたよりも北西に約450メートルずれていることがわかったのです。
 すでに明石市やその他の135度線上の都市には、標準時子午線を示す標識
 や建物が数十か所からあるので、この調査の発表に関係者は困惑しているよう
 です。

一般の人々には、子午線がずれようがずれまいが関係のないことのように思
 われるかもしれませんが、このように、標準時は単に時間を人々に知らせるた
 めだけではなく、世の中の動きをも左右する重要なものでもあるのです。



長文の新出単語

ボジョレー・ヌーボー 解禁(する) 主要国 時差 いち早く 東経 西経
 日付変更線 新酒 安価(な) 精通(する) 流行物 捉える 標準時 基点
 子午線 天文台 経度 選定(する) 海図 海運 主導権 メートル法
 (西に) 寄る 統一(する) (1時間) 当たり 割り切れる 切りがいい 中途半端(な)
 ハイテク 測量(する) 国土地理院 人工衛星 ずれる 標識 困惑(する)

? 質問

長文の内容について次の質問に答えましょう。

1. 世界で最も早く朝を迎える国はどこからどこに変わり、どうしてそうなったのですか。
2. ボジョレー・ヌーボーとは何ですか。
3. 世界標準時の基点は、いつ、どこに決まりましたか。
4. 世界標準時を決めるにあたって、どのような争いが行われましたか。
5. 日本の標準時の基点はどうして明石市になったのですか。
6. 日本の首都東京が標準時になったら、どうなりますか。
7. 最近、東経 135 度線上の都市の関係者が困惑しているのはどんなことですか。
8. 標準時はどんな意味を持っているものだと言っていますか。

! 重要な文型と表現の学習

1 Nを + 皮切りに (して) / 皮切りとして (～を始まりとして、その後次々に)

例：寿司は 1970 年代のアメリカでの日本食ブームを皮切りに、世界各国に普及していった。
県初の国際空港の建設を皮切りにして、周囲に新しい商業施設が続々とオープンした。

【練習】

1. 今年も _____ を皮切りに、さまざまな行事が計画されています。
2. _____ は _____ を皮切りに改革が進められていった。
3. _____ は _____ を皮切りにアジア5か所で _____ を行った。
4. 新聞で報道されたのを皮切りとして、_____。

2 ～にかわりなく／かかわらず (～に関係なく…)

※「～」にはNや、対になる2つのN・Na・Aい・Vが入る。

例：当社は性別・年齢にかわりなく、幅広い層の方々からの応募をお待ちしております。
当銀行は土曜日も、利用金額にかわりなく手数料が無料です。
日本語の上手下手にかわりなく、全員スピーチコンテストに出場してもらいます。
意識するしないにかかわらず、人は誰でも大切なものとそうでないものとを区別している。

【練習】

1. _____にかわりなく、この部屋の宿泊費は一律 5000 円です。
2. 症状にかわりなく、何か異常があれば _____ ください。
3. _____にかわりなく、教室では全員日本語で話しましょう。
4. 明日の運動会は体育館で行われますから、_____にかわりなく、
_____。
5. _____にかかわらず、_____のだから、
たくさん食べたほうがいい。

3 N (数量・値段など) + からある／からのN／からする (～ぐらい以上の、多くの)

例：全国数百か所からある道の駅は、運転で疲れた体を少しでもリフレッシュできる場所だ。
試験会場には 1000 人からの受験者が集まった。
その泥棒は 500 万円からする宝石類をすべて盗んでいったそうだ。

【練習】

1. この間の _____ では、_____ からの人々が家を失った。
2. 1万円 _____ 服を1か月に何着も買っていたら、_____ できるわけがない。
3. 東京からだど、約 400 キロ _____ 大阪までの道のりを、車で行くとなると
_____。
4. _____ からある _____ を _____ なんて、女の人が簡単に
できることではない。

.....
各々 山地 平地 特産物 続々 (幅広い) 層 区別 (する) 道の駅
リフレッシュ (する) 道のり

※Iグループのとき: Vる+まい II、IIIグループのとき: Vる/Vナイ+まい ※「する」は「すまいが」となることもある。

例: 気が合おうが合うまいが、職場の人とはコミュニケーションをとらなければ仕事にならない。
結果が出ようが出まいが、目標に向かって努力した経験は無駄にはならない。

【練習】

1. 私一人が投票に_____、この国は何も変わらない。
2. _____うが_____まいが、遠足は_____。
3. 相手のことを_____うが_____まいが、まず自分のことを_____
もらう努力をするべきだ。
4. 親が_____が_____まいが、_____なら
_____ばいいじゃないか。



まとめよう

長文の内容に合うように書きましょう。

日本は_____の関係で、_____の中ではいち早く朝を迎えるため、その年の秋に_____のブルゴーニュ地方の_____地区で_____た_____から造られた、世界で人気のワインを_____ことができると言われている。_____に言えば、世界で最も早く朝を迎えるのは、以前は最も_____に近い_____だったが、1995年にキリバス共和国が日付変更線の_____たため、現在では地理的にはキリバスとなった。世界標準時については、英仏間で激しい_____が行われた結果、1884年の国際子午線会議で、_____を通る子午線が_____として選ばれた。そこを_____度とし、世界の時刻はそれを基準として_____制をとることになった。日本の_____は兵庫県明石市を通る_____とされている。明石市は西に寄っていて、_____とは言えないが、世界標準時が_____に決まったことにより、もともと標準時としていた_____から、ちょうどグリニッジから_____の時差がある_____が_____ている明石市になったのだ。今まで、明石市では日本の標準時であることを_____のひとつとしていたが、最近、_____たよりも_____が_____ていることがわかり、困惑しているようだ。このように、標準時は単に_____ただけではなく、_____をも左右する重要なものでもある。



みんなで話そう

I. 以下について友達に質問しましょう。

- ①あなたの国ではワインがよく飲まれますか。他にどんなお酒が飲まれますか。
- ②あなたの国の首都は地球の北半球きたはんきゅうにありますか、南半球みなみはんきゅうにありますか。
- ③あなたの国で最も日が長い時期の、日の出ひのと日の入りひのの時刻じこくはどのくらいですか。
- ④あなたの国と日本とでは、時間帯による過ごし方の違いが何かありますか。

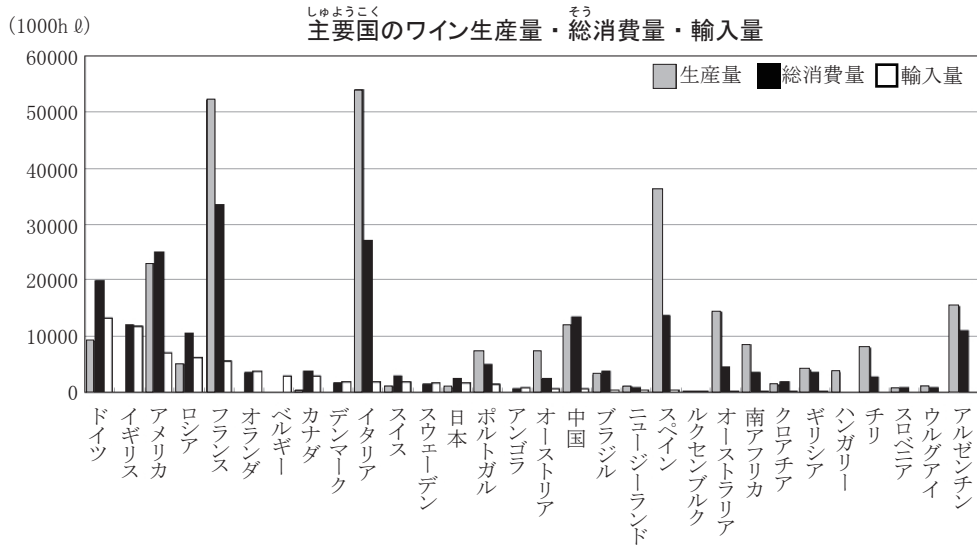
II. 世界地図を見ながら、答えましょう。

(緯度・経度・日付変更線・世界の主要都市・時差のわかる世界地図を準備してください。)

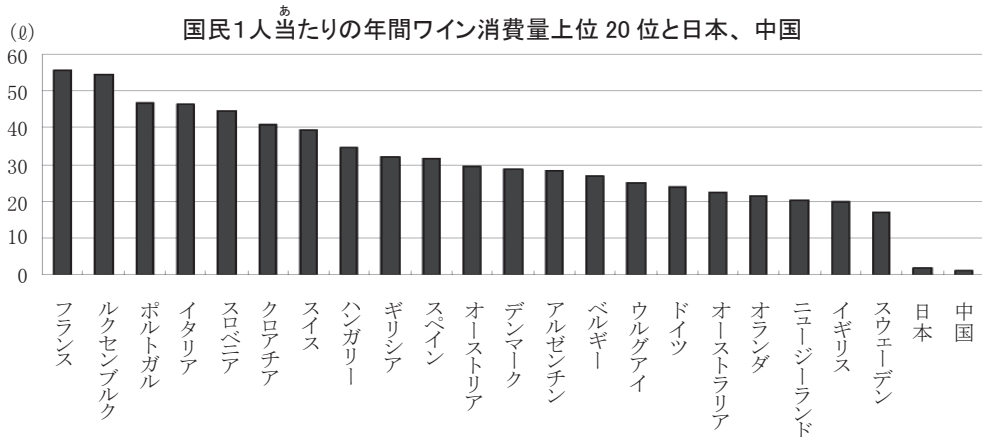
- ①あなたの出身国の首都の緯度と経度はどのくらいですか。
- ②あなたの国には、15の倍数ばいすうの経度の子午線とこは何本通っていますか。
- ③あなたの出身国(地域)の標準時を決めている子午線とうけいは東経 / 西経何度せいけいですか。
- ④あなたの国では、国内で地域による時差がありますか。
- ⑤あなたの国と日本の時差は何時間ですか。
- ⑥世界標準時の基点きてんとなっているロンドンとあなたの国(地域)の時差は何時間ですか。

.....
北半球 南半球 日の出 日の入り 緯度 倍数

Ⅲ. グラフを見てわかることを話しましょう。



※1hℓ (ヘクトリットル) は 100 ℓ である。非表示の国は量が少なく数値データがない国。



(O.I.V [Organisation Internationale de du Vin] 「Situation Report for the world Vitivinicultural sector」より作成)

①ワイン生産量が多い国では、年間総消費量も_____傾向があり、生産量は_____の順に多い。

②総消費量が最も多いのは_____で、年間約_____hℓ 飲まれている。また、_____を見てもフランスが最も多く、1年に1人約_____ℓ 飲んでいることになる。

③アジアの中では_____が_____量も_____量も最も多いが、輸入量と1人当たりの消費量では_____が上回っている。

④ワインの輸入量が最も多いのは_____で、総消費量も_____番目に多い。



聞く練習

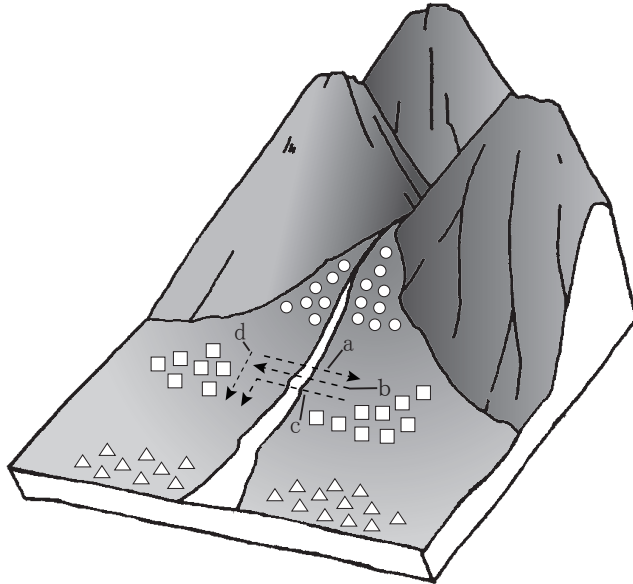
C Dを聞いて質問に答えましょう。

①下にある地図上の○, △, □では、何が栽培されていますか。

○ () △ () □ ()

②話している間に2人はどのように移動しましたか。絵の中のa～dから選んでください。

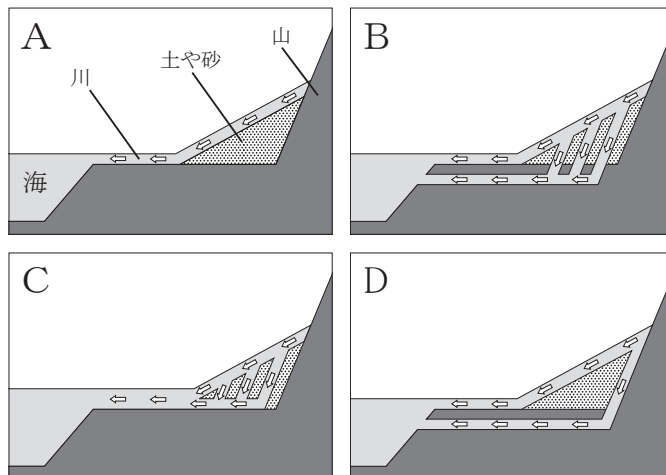
()



③この土地は、どのようにでき、どのような性質を持っていますか。

④水の流れについて、男の人が話していることに合うのは以下A～Dのどれですか。

(<=>は水の流れ)



房 稲作 傾斜 (する) 果樹 水はけ 上流 地表 水田 下流 伏流水 湧き水 性質

語彙を増やそう

I. 地形・土地の成り立ちを表す言葉

□の中から最も適切なものを選んで () に入れます。

山脈 起伏 盆地 海拔 海底 土手 河口 河原 斜面 地盤

- ①あそこに見えるのは大小9つの山々が連なるAB () だ。
- ②この川は昔からよく洪水の時に () の一部が崩れて水があふれ出した。
- ③工業化により地下水を使用したことによって () が沈み、海面の高さより低い () 0メートル地帯ができた。
- ④周りを山に囲まれた () では、夏は暑く冬は寒いと言われている。
- ⑤ () が緩やかな大地に作られたこの道は、毎日の運動にちょうどいい。
- ⑥ () には、陸の上と同じように山や谷がある。
- ⑦この川は両側に () が広がっており、() は太平洋側にある。
- ⑧山の () いっぱいに赤い花が咲いていて、上から見下ろすと下に広がる田んぼの緑と対照的だ。

II. 気候・天候に関する言葉

□の中から最も適切なものを選んで () に入れます。

気象 寒冷 寒帯 熱帯 雪崩 積雪 降水 湿気 暴風 気流

- ①最近この辺りでは突然 () が吹いたり雷が鳴ったりと、天気がおかしい。
- ②この国は夏は暑くて () も多く、じめじめしてエアコンなしではいられない。
- ③日本海側では冬に () 量が多く、太平洋側では夏に () 量が多い。
- ④冬の終わりから春にかけての登山のときは () 情報をよくチェックして、() が起きたりしないかを確認しておくべきだ。

III. 土地の利用や産業に関する言葉

□の中から最も適切なものを選んで () に入れます。

鉱業 林業 耕地 畜産 運河 造船 材木

- ①城の建設に使う () の輸送のため、A川とB川を結ぶ () が建設された。
- ②この都市では、鉄や石炭など地下資源が豊富で、昔から () が盛んだった。
- ③政府の施策により、酪農地での () 農家数の増加や農場での () 面積の拡大は実現したが、生産性はそれほど上がらなかった。



総合発展練習

I. あなたの国（出身地）あるいは今住んでいるところの地理的とくちような特徴について考えながら、以下の表に書き入れましょう。

	特性
地形や土地の特性	(例)・南には海、北には山が連なり、その間の傾斜地に都市の中心部が東西に帯状に広がる。 ・北の山地から流れる川がある。
資源	(例)・北部の山地には住宅用木材になる人工林がある。 ・浸透して地下水となっていた水が傾斜地の下の方で湧き出る。 ・山地には人工林、温泉などがある。
その他	(例)・1年を通して寒暖の差が少ない。

II. その場所の特産物とくさんぶつや発達している産業などをあげましょう。それはどんな地理的特徴を生かしていますか。

- (例)・酒…山地から流れ出てきた湧き水を利用して造られている。
・ワイン…水はけのよい土地を利用して作られたワイン用のぶどうを使って造られている。
・温泉旅館…山地の温泉を利用して、山、都市、海がすべて展望できる旅館がいくつもある。

III. 上の表で考えたことを、図にしてわかりやすくまとめましょう。

IV. 以上で考えたことを利用し、スピーチげんこうの原稿を作りましょう。その際、以下に気をつけてください。テーマは、「私の出身地（住んでいるところ）」です。

- ①その都市／国／地域の地理的特徴を、聞いた人が光景こうけいを思い浮かべることができるようにわかりやすく入れてください。
- ②特産品、産業等と地理的特徴との関係をわかりやすく紹介してください。
- ③具体的な地名を使わず、「この都市は…」 「この土地は…」のように書いてください。

V. みんなの図を前に全部並べ、発表しましょう。聞いている人は、発表している人が描いた図がどれなのか推測すいそくしましょう。

.....

地形 成り立ち 連なる 地下水 見下ろす 雷 じめじめ 太平洋 輸送 (する)
 石灰 酪農 農場 生産性 展望 (する)